

# 市民、外国人、駅員、お巡りさん

「WELCOME TO KOBE(ようこそ神戸)」。市民が笑顔で迎える。中央区東川崎町1



## 300の笑顔で復興発信

メッセージ添えポスター展 デュオこうべ



サッカーワールドカップ(W杯)を迎える神戸市民の笑顔を集めたポスター展「Merry in KOBE(メリーイン神戸)2002」が、JR神戸駅南の地下街「デュオこうべ」で開かれている。

W杯開催を機に、震災時の支援に対する感謝の気持ちや、復興に向けて歩むまちのエネルギーを笑顔で国内外に発信しようと、市などでつくるW杯神戸開催推進委員会が主催。アートディレクター

の水谷孝次さん(東京)が市内各地で約三百人を撮影した。モデルは神戸ウイングスタジアム周辺の住民や市内在住の外国人、駅員、警官など。「笑顔で待っています」「日本代表がんばれ!」など手書きのメッセージが添えられている。長田区長田天神町の下岡功一さん(左)は「みんながうつわいている時期だけに、何かホッとしますね」と話していた。

市W杯推進室は、同駅北側の地下街でも各開催地の写真パネルなどを展

示。いずれも七日まで。プラザや駅などに展示も、三宮のフェニックス